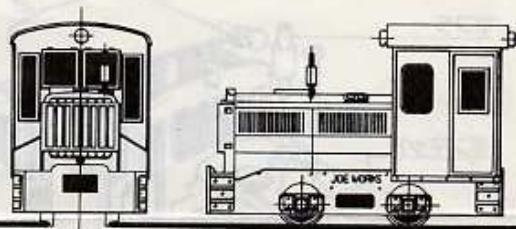
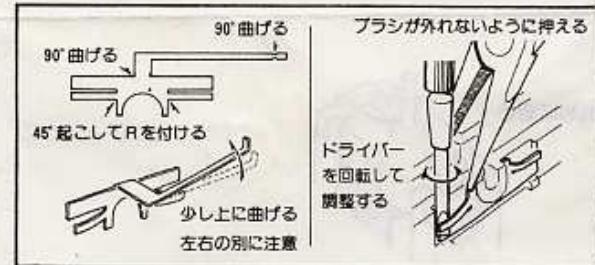
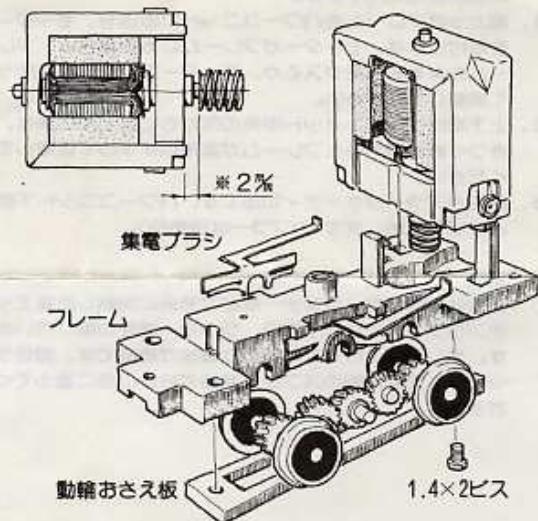




JOE WORKS

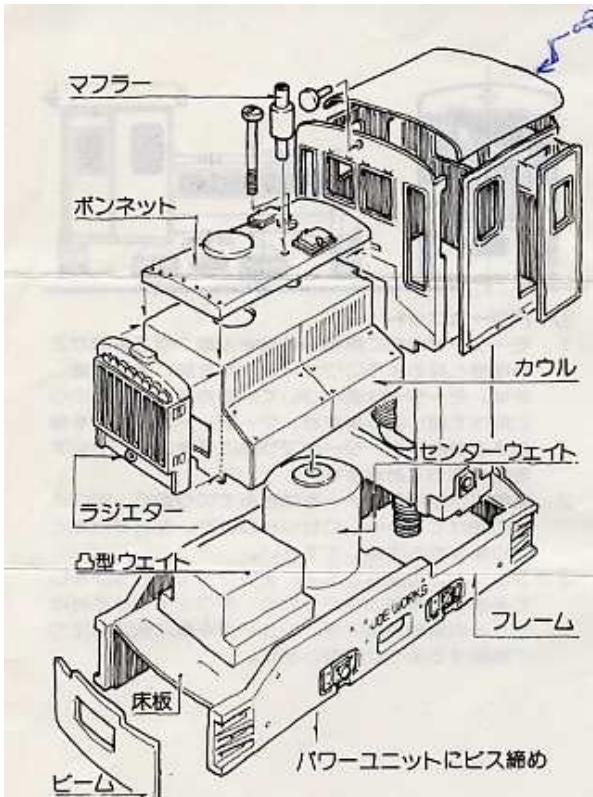
## 酒井型 DL 組立て説明図



### ① パワーユニット

- モーター軸の先に瞬間接着剤を少量つけて※部が2mm程度となるようにウォームギヤを差し込み固定します。モーターは色のついている方をフレーム中心に向けて差し込みます。ケーティーカブラーを表す場合はモーターのフラ部に浮き出ている文字を削り取っておきます。
- 集電ブラシはランナーをはさみて切り取り、図のよう曲げてフレームにセットします。左右が対称となりますから注意して下さい。
- フレームに適当なワエイトを乗せてテストランをしてみます。走行しなかったり、ギフシャクする時はシューの接触不良です。シューが4輪に適正な圧力で接触するように調整します。

© 1979 乘工社



## ② 車体とフレーム

- 側板／後妻板はドアをハンダ付けした後、折り曲げます。続いて前妻板、屋根、ライトを付けます。
- ポンネットカウルを折り曲げ前部内側をハンダ付け後、キャブと取付けます。ラジエーターグリル、ポンネット、マフラーは瞬間接着剤で裏より付けます。
- 床板を折り曲げ、裏から見て床板前後のテリ(※印)が同寸法になるようにフレームをハンダ付けします。ビーム、センターウェイトは裏からハンダ付け、凸型ウェイトは瞬間接着剤で付けます。
- 組上ったフレームをパワーユニットにかぶせ、モーターを取り付けます。モーターガフレームに当る場合は、フレームの※印部をヤスるか、モーター下部を斜めに削つて調整してください。
- 上下取付けはポンネット中央の穴からビス止めします。きつづき締め過ぎるとフレームが変形しますので注意してください。
- 指定カブラーはケーティ1025です。パワーユニット下側よりビス止めします(カブラーは別売品)。

## ③ 締め

塗装は中性洗剤、シンナーなどで充分に脱脂した後エッチングプライマーで下塗り、ラッカー塗装の順に行います。美しく仕上げるには吹付け塗装が最高です。調色ラッカー、又は市販のスプレー塗装で好みの色に塗ってください。

